



誘致企業で働く

「働くこと」は、社会人にとって暮らしの多くを占めるものです。地元で働くことを考えた時の選択肢はたくさんありますが、地場企業のほかに、市外に本社や資本を持つ「誘致企業」が弘前市にあることを知っていますか。

今号では、働く場所としての「誘致企業」とは、こういったところなのかを皆さんに紹介します。

■問い合わせ先 産業育成課 (☎ 32-8106)

特集

Q & A

では実際のところ、働く場所としての誘致企業はどのようなところなのでしょう。誘致企業で働く皆さんに答えてもらいました。

- キ …キヤノンプレジジョン
- ス …ストラテジーテック・コンサルティング
- エ …エスプールリンク
- 三 …三光化成
- 弘 …弘前航空電子

Q1. マリット

「誘致企業」とは、どのような存在だと思いますか。

キ 働く人にとっては、地方に居ながらにして先進的な技術などに関わることができる魅力的な場であり、地域社会にとっては、雇用の創出と経済活性化のお手伝いをするパートナー的存在であると感じています。

ス 地元の良さを県外へ発信するパイプ的な役割を担っていると感じています。

Q2. 転勤

誘致企業は「本社が都市部にある」「転勤が多い」というイメージがあります。若いうちは都市部で働き、いずれは弘前に戻ってくる、という働き方はできますか。

キ グループ会社への出向・長期出張の可能性があります。任期を終えると弘前に帰任します。

エ 本人が望めば、本社勤務も可能です。

Q3. 福利厚生

社員が働き続けたい・働き続けられると思えるような制度はありますか。

三 期限内に取り切れなかった有給休暇をためておいて、病気やけがなどの時にまとめて使える積み立て有給休暇制度があります。

エ 正社員の場合は持ち株制度があり、積立金(捻出金)と同額が100%会社から奨励金として付与され、自社の購入ができます。

弘 「出産育児入学アシスト制度」という、出産時・3歳までの育児、小学校～高校入学時にアシスト金を支給する制度があります。

Q4. キャリアアップ

キャリアアップのための研修制度はありますか。

三 入社後すぐに座学を行い、その後、現場では先輩社員が指導します。その他、さまざまな外部研修に参加し、資格や知識を身に付けることも可能です。

ス プロフェッショナルな先輩への相談や、社内で用意しているトレーニングを受講することができます。

弘 入社後だけではなく、入社後数年経ってから実施する研修や、定年後の生活設計を考えるライフプランセミナーなど、年齢や勤続年数に応じた階層別研修があります。

Q5. 子育て

地元で子育てをしながら仕事を続けるために、産前産後休業や育児休業をとることはできますか。

キ 男性の育児休業取得率は、有給の配偶者出産休業を含めると90%を超えます。女性の取得率は100%です。

エ 女性で対象の人の取得率は100%です。

弘 男性の育児休業取得が増えています。

CHECK!

次のページでは、上の5つの企業を詳しく紹介します。

弘前市の誘致企業

市では、新たな雇用の創出を主な目的として、市外の企業に対して企業誘致活動を行っており、この誘致活動によって弘前市に工場や事業所を構えた企業を「誘致企業」として認定しています。

令和3年度、新たに5社を誘致企業として認定しました。令和4年3月末現在、市には40社の誘致企業があります。

企業誘致の効果

誘致企業が増えることにより、経済の活性化、新たな雇用が生まれるなどの効果をはじめ、移住・定住の促進や人口減少の抑制への効果が期待されます。



地元で働きたい思いを育てるために

市では、誘致企業について知ってもらい、実際に仕事を体験することができる機会の一つとして、小・中学生を対象とした「誘致企業体験ツアー」を令和元年度から開催しています。

このツアーは、子どもの頃から地元愛を育み、地元で働きたいという思いを育てるために開催しているもので、工場やオフィスを見学し、実際に自分が働いたら…と想像することで、将来の就職活動での選択肢を増やしてもらうことを目的としています。



▲これまでに開催したツアーの様子。普段は見ることができない工場の内部を見学したり、プログラミングを体験したりしました。

誘致企業体験ツアーは今年度も開催予定です。詳細が決まり次第、広報ひろさきなどでお知らせします。